



平成28年6月16日

各 位

会 社 名 NEC ネットエスアイ株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長 和田 雅夫
 (コード番号 1973 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 山本 徳男
 (TEL 03-6699-7000)

(訂正・数値データ訂正)「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成28年4月28日に発表いたしました「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正理由

平成28年4月28日の発表後に、記載数値に一部誤りのあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正内容

サマリー情報 1. 平成28年3月期の連結業績 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

添付資料

- 5ページ 1. 経営成績・財政状態に関する分析 (2) 財政状態に関する分析 ②キャッシュ・フローの状況
 16ページ 5. 連結財務諸表 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書
 25ページ 5. 連結財務諸表 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (退職給付関係)

※訂正箇所には____を付して表示しております。

サマリー情報

1. 平成28年3月期の連結業績 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)
 (3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
28年3月期	百万円 9,798	百万円 △3,185	百万円 △1,402	百万円 43,889
27年3月期	2,460	△3,929	△4,127	38,951

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
28年3月期	百万円 9,435	百万円 △2,822	百万円 △1,402	百万円 43,889
27年3月期	2,460	△3,929	△4,127	38,951

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

【訂正前】

② キャッシュ・フローの状況

当期末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ49億38百万円増加し、438億89百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当期における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、たな卸資産の減少、仕入債務の減少、法人税等の支払による減少などにより、97億98百万円の資金の増加となりました。前期と比べると73億38百万円の増加となっております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当期における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産および無形固定資産の取得による支出などにより31億85百万円の資金の減少となりました。前期と比べると7億43百万円の増加となっております。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、66億13百万円の資金の増加となりました。前期と比べると80億82百万円の増加となっております。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当期における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入による収入、1年内返済予定の長期借入金の返済、長期借入による収入、配当金の支払などにより、14億2百万円の資金の減少となりました。前期と比べると27億25百万円の増加となっております。なお、利益配当金につきましては、前期末の1株当たり配当金を32円、中間の1株当たり配当金を35円にしたことにより、前期と比べると2億48百万円増加し、33億26百万円の支払を行っております。

【キャッシュ・フロー関連指標の推移】

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率	50.9%	46.3%	45.8%	47.2%
債務償還年数（年）	—	0.3	2.8	<u>1.0</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	274.5	33.7	<u>121.3</u>

自己資本比率：自己資本/総資産

債務償還年数：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

【訂正後】

② キャッシュ・フローの状況

当期末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ49億38百万円増加し、438億89百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、たな卸資産の減少、仕入債務の減少、法人税等の支払による減少などにより、94億35百万円の資金の増加となりました。前期と比べると69億75百万円の増加となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産および無形固定資産の取得による支出などにより28億22百万円の資金の減少となりました。前期と比べると11億6百万円の増加となっております。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、66億13百万円の資金の増加となりました。前期と比べると80億82百万円の増加となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入による収入、1年内返済予定の長期借入金の返済、長期借入による収入、配当金の支払などにより、14億2百万円の資金の減少となりました。前期と比べると27億25百万円の増加となっております。なお、利益配当金につきましては、前期末の1株当たり配当金を32円、中間の1株当たり配当金を35円にしたことにより、前期と比べると2億48百万円増加し、33億26百万円の支払を行っております。

【キャッシュ・フロー関連指標の推移】

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率	50.9%	46.3%	45.8%	47.2%
債務償還年数(年)	—	0.3	2.8	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	274.5	33.7	116.8

自己資本比率：自己資本/総資産

債務償還年数：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

5. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,474	13,103
減価償却費	2,805	3,063
のれん償却額	773	784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,557	△12
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	274	△370
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	978	593
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20	△25
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△93	△90
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△193	236
受取利息及び受取配当金	△80	△74
支払利息	72	80
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,156	8,316
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,978	901
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,307	△9,287
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,376	△1,165
その他	3,142	△921
小計	8,164	15,132
利息及び配当金の受取額	80	74
利息の支払額	△73	△80
法人税等の支払額	△5,711	△5,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,460	9,798
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△5,000	—
有価証券の償還による収入	5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,819	△2,417
有形固定資産の売却による収入	16	6
無形固定資産の取得による支出	△786	△631
投資有価証券の取得による支出	△8	△11
貸付けによる支出	△6	△4
貸付金の回収による収入	6	6
関係会社株式の売却による収入	—	151
子会社の清算による支出	△109	—
その他	△222	△284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,929	△3,185

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△213	2,623
長期借入金の返済による支出	△172	△3,168
長期借入れによる収入	—	3,000
自己株式の取得及び売却による支出及び収入 (純額)	△202	△3
配当金の支払額	△3,077	△3,326
非支配株主への配当金の支払額	△16	△18
その他	△445	△509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,127	△1,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	114	△272
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,482	4,938
現金及び現金同等物の期首残高	44,434	38,951
現金及び現金同等物の期末残高	38,951	43,889

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,474	13,103
減価償却費	2,805	2,753
のれん償却額	773	784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,557	△12
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	274	△370
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	978	593
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20	△25
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△93	△90
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△193	236
受取利息及び受取配当金	△80	△74
支払利息	72	80
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,156	8,316
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,978	901
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,307	△9,287
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,376	△1,165
その他	3,142	△974
小計	8,164	14,769
利息及び配当金の受取額	80	74
利息の支払額	△73	△80
法人税等の支払額	△5,711	△5,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,460	9,435
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△5,000	—
有価証券の償還による収入	5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,819	△2,417
有形固定資産の売却による収入	16	6
無形固定資産の取得による支出	△786	△631
投資有価証券の取得による支出	△8	△11
貸付けによる支出	△6	△4
貸付金の回収による収入	6	6
関係会社株式の売却による収入	—	151
子会社の清算による支出	△109	—
その他	△222	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,929	△2,822
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△213	2,623
長期借入金の返済による支出	△172	△3,168
長期借入れによる収入	—	3,000
自己株式の取得及び売却による支出及び収入 (純額)	△202	△3
配当金の支払額	△3,077	△3,326
非支配株主への配当金の支払額	△16	△18
その他	△445	△509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,127	△1,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	114	△272
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,482	4,938
現金及び現金同等物の期首残高	44,434	38,951
現金及び現金同等物の期末残高	38,951	43,889

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(退職給付関係)

【訂正前】

(6) 退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日)
過去勤務費用	△477百万円	△496百万円
数理計算上の差異	2,998	△4,152
合計	2,521	△4,648

【訂正後】

(6) 退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日)
過去勤務費用	△477百万円	598百万円
数理計算上の差異	2,998	△3,983
合計	2,521	△3,384

以 上